

札本 彩子 個展

FUDAMOTO Ayako solo exhibition

KUNST ARZT

www.kunstarzt.com

press release

2020 9 9

KUNSTARZT-340

Black Box

KUNST ARZT では、4年ぶり2度目となる
札本彩子の個展を開催します。

札本彩子は、独学の食品サンプル造形を駆使し、
現代の食文化を考察するアーティストです。

前回の個展では、壁一面を“安さ”のシンボリック的存在である“のりべん”で埋め、また「ウォーホル美術」展では、ギャラリー入口上部にハンバーガーやポテトをのせたトレーを逆さまに設置し、鑑賞者にジャンクフードのシャワーを浴びせました。

本展では、現代の食文化を象徴する“ウーバーイーツ”に着目した新作が登場します。(KUNSTARZT 岡本光博)



1991 山口県宇部市生まれ
2014 京都精華大学 芸術学部 造形学科卒業

【個展】

2016 inside (KUNST ARZT/ 京都)
2017 ALL NIGHT HAPS 2017 前期「日々のたくわえ」#4 Last night meal (HAPS)
2019 レプリカント (N-mark/ 名古屋)

【主なグループ展】

2017 京都府新鋭選抜展 2017 (京都市文化博物館)
2017 彫刻 tomorrow 6 大学推薦 若手の饗宴 (ギャラリーマロニエ)
2017 ウォーホル美術 (KUNST ARZT)
2019 星を見上げるパイ - 想像と行為のその先 (Gallery PARC)
2019 学園前アートフェスタ (浅沼記念館 / 奈良)
2020 第 73 回 山口県美術展覧会 (山口県立美術館 / 山口)

【ワークショップ】

2016 夏の美術室 ほんものそっくり !? おいしいからあげをつくらう ! (ときわ湖水ホール / 山口)

2020年11月21日(土)から29日(日)

12:00から18:00 月曜日休み

会場: KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

Black Box

展覧会コンセプト

Uber Eats が街中で自転車を走らせている姿を以前より頻繁に見かけるようになりました。ブラックボックスが道路上を進んでいく姿は、食卓の形が変化しているさまを突き付けられているようで少しの不安と興味を抱きます。一方で他人と接触する機会が減ってしまった私のアパートには、ドアノブにビニール袋が掛けられるようになりました。過去に興味本位で Uber Eats を注文した経験があり、いつの間にかこの気楽さに慣れてしまったからです。ビニール袋を解いて少しバランスの崩れている弁当を確認したときに、つい配達中に発生したドラマに思いを馳せてしまいます。どこかの広告でみかけた「誰でも気軽に始められる。」そんな煽り文句に騙されたふりをした私が近い未来、あのブラックボックスを装着する姿を想像して身構えるのです。

アーティストステートメント

食べられないもどかしさ、腐敗しない安心感。そんな食品サンプルの魅力に取りつかれています。制作中、粘土を生ものにグッと近づけた時には、食べ物のピークを永遠にとどめられた喜びと共に生に対してどこか否定的でやるせない感覚が襲います。例えば動物のはく製に触れた時のような昇華させることのできない罪の意識と似ています。



meal #heart / 生肉
2017
樹脂粘土 金網 アクリルメディウム
アクリルガッシュ ガラス絵具 Photo:MAETANI Kai



meal #brain / 牛丼
2017
樹脂粘土 金網 茶碗 アクリルメディウム
アクリルガッシュ ガラス絵具 Photo:MAETANI Kai



食事のためのホルスタイン
2014-2019
樹脂粘土 牛乳パック 他
Photo:HIGO Ryosuke



首塚
2018
樹脂粘土 アクリルメディウム アクリルガッシュ
ガラス絵具 針金
Photo:HIGO Ryosuke